

# 令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の実施について（概要）

岡山県が実施する教員採用試験は、岡山市立を除く岡山県内の市町村（組合）立学校と県立学校に勤務する教員を採用する試験となります。

## 1 求める教員像

- ・岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員
- ・強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員
- ・多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

## 2 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
- 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状所有者又は令和6年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者で、昭和39年4月2日以降に生まれた者

## 3 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科（科目）等の区分	区別別の採用候補者見込数	
小学校教諭等 〔小学校教諭等（理数枠） 小学校教諭等（英語枠） 小学校教諭等（地域枠） 小学校教諭等（社会人枠）〕	200名 25名 30名 30名 20名			
中学校教諭等 〔中学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（社会人枠）〕	100名 15名 10名	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術家 英語	11名 18名 14名 16名 4名 4名 4名 6名 4名 19名	
高等学校教諭等	75名	国語 地理歴史 地理歴史 地理歴史 公民 数学 理科 理科 保健体育 芸術 芸術 芸術 英語 家庭 農業 工業 工業 工業 商業 情報 看護	[世界史] [日本史] [地理] [物 理] [化 学] [生 物] [音 楽] [美 術] [書 道] [機 械] [電気（電子・情報系を含む）] [化 学] [特D①（専門分野は限定しない）] [業 報 護]	10名 1名 1名 2名 1名 8名 3名 2名 3名 5名 1名 1名 1名 1名 10名 5名 3名
特別支援学校教諭等 〔特別支援学校教諭等（社会人枠）〕	50名 3名			
養護教諭 〔養護教諭（地域枠）〕	15名 2名			
合計	440名			
身体に障害のある者を対象とした選考	若干名		身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。	

※ 各枠（理数枠、英語枠、地域枠、社会人枠）の採用候補者見込数は、各校種・職種の採用候補者見込数の内数であり、それぞれの上限とする。

※ 各枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。

※ 小学校教諭等、小学校教諭等（理数枠）、小学校教諭等（英語枠）、小学校教諭等（地域枠）、小学校教諭等（社会人枠）、中学校教諭等、中学校教諭等（地域枠）又は中学校教諭等（社会人枠）の区分で採用候補者となった場合でも、義務教育学校に配属される場合がある。

※ 中学校教諭等、中学校教諭等（社会人枠）又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、中等教育学校に配属される場合がある。

#### 【初任地希望】

※ 小学校に出願する場合は、電子申請の「初任地」欄に、岡山県内の26市町村（岡山市を除く。）のうち、自分が配置を希望する1市町村を入力することができる。配置に当たっては、可能な範囲で希望に沿うよう配慮する。ただし、希望の市町村とならない場合がある。

#### 【中高併願】

※ 中学校教諭等又は高等学校教諭等で、国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の教科（科目）の区分を受験する者は、高等学校教諭等又は中学校教諭等の同一の教科（科目）の区分を第2志望とする（併願する）ことができる。ただし、中学校教諭等（地域枠又は社会人枠）を第1志望とする場合又は特別選考試験に出願する場合は、併願できない。また、中学校教諭等（地域枠又は社会人枠）を第2志望とすることはできない。

#### 【小学校専科の配置可否】

※ 中学校教諭等の全出願区分（全ての枠及び全ての特別選考を含む。）のうち、数学、理科、英語、保健体育に出願する場合は、電子申請の「小学校専科への配置可否」欄に、小学校の専科教員としての配置の可否を入力できる。可と入力し、第2次試験の結果、採用候補者となった者は、初任配置校が小学校となる場合がある。なお、配置可否の内容は合否に影響しない。

### 4 選考試験の日程・会場・内容

#### (1) 第1次試験 令和5年7月8日（土）・9日（日）・15日（土）・16日（日）

校種・職種	会場	日時	7月8日（土）	7月9日（日）	7月15日（土）	7月16日（日）
			9:40～12:40			
小学校教諭等 小学校教諭等（理数枠） 小学校教諭等（英語枠） 小学校教諭等（地域枠） 小学校教諭等（社会人枠）	岡山操山高校、東岡山工業高校 岡山大安寺中等教育学校	岡山朝日高校 東岡山工業高校 岡山大安寺中等教育学校	倉敷商業高校	岡山県庁分庁舎		
中学校教諭等 中学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（社会人枠）	教科専門試験 (100点・60分) ＊記述式	教職教養試験 (60点・40分) ＊マークシート式	特別面接	面接 (個人面接・特別面接) ※個人面接【小・中・特・養】 7月9日 【高】 7月15日 ※特別面接【全校種・職種】 7月8日、9日、15日、16日のいずれか指定する日		
高等学校教諭等						
特別支援学校教諭等 特別支援学校教諭等（社会人枠）	特別支援教育に関する専門試験 (100点・60分) ＊記述式					
養護教諭 養護教諭（地域枠）	養護に関する専門試験 (100点・60分) ＊記述式					

#### (2) 第2次試験 令和5年8月19日（土）～23日（水） 予備日26日（土）

校種・職種	会場	月日	令和5年8月19日（土）～23日（水） 予備日26日（土）
			岡山東商業高校、岡山南高校、岡山工業高校 鳥城高校、岡山県生涯学習センター
小学校教諭等 小学校教諭等（理数枠） 小学校教諭等（英語枠） 小学校教諭等（地域枠） 小学校教諭等（社会人枠）			グループワーク 個人面接 実技（該当者のみ） 模擬授業・口頭試問 (養護教諭の区分の受験者には、模擬場面指導・口頭試問を実施する。)
中学校教諭等 中学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（社会人枠）			※8月19日～23日の期間中で2～3日を指定する。
高等学校教諭等			
特別支援学校教諭等 特別支援学校教諭等（社会人枠）			
養護教諭 養護教諭（地域枠）			

## 5 スケジュール等

### ・実施要項の交付

岡山県教育庁教職員課

令和5年4月14日(金)～令和5年5月12日(金)の8時30分から17時。(土・日・祝日を除く。)

各教育事務所、各市教育委員会(岡山市を除く。)

令和5年4月17日(月)～令和5年5月12日(金)の8時30分から17時。(土・日・祝日を除く。)

※令和5年4月14日(金)から岡山県教育庁教職員課のホームページからも入手できる。

※郵送による交付を希望する場合は、送付先を明記し、210円分の切手を貼った封筒(240mm×332mmの角形2号)

を同封し、岡山県教育庁教職員課に送付すること。なお、「教員採用試験実施要項希望」と朱書すること。

・出願期間 令和5年4月17日(月)～令和5年5月12日(金)17時(出願方法は、電子申請とする。)

・第1次試験の結果通知 令和5年8月9日(水)

・第2次試験の結果通知 令和5年10月6日(金)

## 6 特別選考試験(出願要件等は実施要項を確認すること。)

種 別	特別選考出願要件(2 受験資格に加えて)		校種等	試験の免除等
A グローバル人材	① 各資格・検定において、<表1>に示す基準を満たす者	中(英語)・高(英語)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接	
	② 英語を母語とする者で、日本国内の国公私立学校で、英語の指導に関する3年以上の教職経験(2年以上の教職経験が※1あり出願時も勤務している者を含む。)があり、職務を行う上で必要とされる日本語能力を有する者	小・中(英語)・高(英語)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接 2次…面接と模擬授業のみ	
B スポーツの実績	平成31年4月1日以降、国際レベルの大会に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた者又は全国規模の大会(日本選手権大会、国民体育大会、全日本学生選手権等)においてベスト4以上の成績を収めた者。ただし、いずれの場合も団体種目は正選手であった者に限り、高等学校在籍時の成績は含まない。なお、対象となる競技は次のいずれかに該当する競技とする。 ・第77回国民体育大会の正式競技及び特別競技 ・岡山県高等学校体育連盟に加盟する競技 ・岡山県中学校体育連盟に加盟する競技	中(保育)・高(保育)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接	
C 講師経験者	① 令和5年度(令和4年実施)の採用試験で第2次試験受験資格を得た者(ただし、特別選考C①及び特別選考Gで受験した者は除く。)で、令和5年度、常勤講師等又は非常勤講師として岡山県の公立学校等(岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。)で勤務し、出願時に所属長から推薦を得た者	全	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…免除	
	② 平成31年4月から令和5年5月までの間に、岡山県の公立学校等(岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。)で、常勤講師等又は臨時学校栄養職員(常勤に限る。)として、通算2年以上の勤務経験を有する者で、令和5年度に、岡山県の公立学校等(岡山市立の小・中・義務教育学校を除く。)で、常勤講師等、非常勤講師又は臨時学校栄養職員として勤務し、出願時に所属長から推薦を得た者		1次教職…免除	
D 民間等のキャリア 「工業」「看護」「農業」「情報」「英語」 ※1	① 工業 次のいずれかを満たす者 ・民間企業、官公庁(教職以外)において、工業(出願する分野)と関連する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者 ・公立学校(実習助手に限る。)において、工業(出願する分野)と関連する職務経験(正規職員に限る。)が7年以上で、出願時に現に公立学校に勤務している者	高(工業)	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接	
	② 看護 看護師免許証を所有し、看護師、保健師又は助産師としての実務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者	高(看護)		
	③ 農業 次のいずれかを満たす者 ・民間企業、官公庁(教職以外)において、農業と関連する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者 ・公立学校(実習助手に限る。)において、農業と関連する職務経験(正規職員に限る。)が7年以上で、出願時に現に公立学校に勤務している者	高(農業)		
	④ 情報 民間企業、官公庁(教職以外)において、情報と関連する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者	高(情報)		
	⑤ 英語 民間企業、官公庁(教職以外)において、日常的に英語を使用する職務経験(正規職員に限る。)が3年以上の者で、各資格・検定において<表1>の基準を満たす者	中(英語)・高(英語)		

## 6 特別選考試験（続き）

種 別	特別選考出願要件(2 受験資格に加えて)			校種等	試験の免除等		
E 教職経験者	① 本県の公立学校の教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として、2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。）がある者で、出願時に退職日から10年を経過していない者			全	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接 2次模擬授業・口頭試問…免除 2次実技…免除		
	② 現に県外の公立学校又は岡山市立の小・中・義務教育学校に教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し、出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。）がある者				1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…特別面接		
F 「教師への道」研修修了者	令和4年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了した者。ただし、過去に採用試験を特別選考Fで受験した者を除く。			全	1次面接…免除		
G 「CST養成プログラム」修了者	理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー：CST）養成拠点構築プログラムを修了した者（修了見込みを含む。）。ただし、過去に採用試験を特別選考Gで受験した者を除く。			小・中（理科）	1次教職…免除 1次専門…免除 1次面接…免除		

※1 該当する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を有しない者も出願することができる。

## 7 英語の資格による加点

小学校教諭等（全ての枠を含む。）、中学校教諭等（英語：全ての枠を含む。）及び高等学校教諭等（英語）の出願者のうち、各資格・検定において、＜表1＞に示す基準を満たしている者には、第1次試験の教科専門試験（100点満点）に10点の加点をする。

※情報の資格による加点との重複申請はできない。

＜表1＞

対象		ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/S&W
出願要件	小学校教諭等（英語枠）	140以上	2級以上	960以上	4.0以上	225以上	420以上	42以上	1150以上
	特別選考A①・D⑤	180以上	1級	1350以上	7.0以上	375以上	800	95以上	1845以上
加点	英語の資格による加点	160以上	準1級以上	1190以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	1560以上
選考に当たって 考慮する事項	小学校教諭等	140以上	2級以上	960以上	4.0以上	225以上	420以上	42以上	1150以上
	高等学校教諭等（数学・理科）	160以上	準1級以上	1190以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	1560以上

※TOEIC L&R/S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで基準を満たすこと。

また、公開テストによるスコアのみを対象とする。

※有効期限がある認定書等は出願の時点で有効であること。有効期限が過ぎたものは不可とする。

## 8 情報の資格による加点

小学校教諭等（全ての枠を含む。）、中学校教諭等（全ての枠を含む。）、高等学校教諭等及び特別支援学校教諭等（社会人枠を含む。）の出願者のうち、次の＜該当資格＞のいずれかに該当する者には、第1次試験の教科専門試験（100点満点）に5点又は10点の加点（複数の資格を有する場合も、いずれか一つのみの加点とする。）をする。

＜該当資格＞

独立行政法人情報処理推進機構が実施する次の情報処理技術者試験に、平成21年度以降に合格した者

- ・ITパスポート（5点）
- ・基本情報技術者（10点）
- ・応用情報技術者（10点）

※英語の資格による加点との重複申請はできない。

## 9 その他

- ・選考に当たって考慮する事項の追加

令和5年1月12日に公表した令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の概要で発表した選考に当たって考慮する事項に次の項目を追加する。

※小学校の出願者に対し、「いずれかの教科の中学校教諭普通免許状を所有していること」

（令和6年3月31日までに取得見込みの者を含む。）